

オーストラリア 10月13日~21日 スタディツアー



中学生海外派遣事業として、市内7中学校14人の生徒がオーストラリアを訪問しました。現地では、ビクトリア州ウドンガ校の生徒との交流やホームステイを通して、海外の生活や文化、風土に対する理解を深めました。

学校生活



私が通ったフェルティンバキャンパスは、とても自由な学校でフレンドリーな方が多く、すれ違うときには笑顔で「Hi!」と声をかけてくれました。おかげで楽しく過ごすことができました。日本とオーストラリアの文化交流もしっかりやり、貴重な体験が多くできました。

中部中 三浦 毬沙



ウドンガ校の授業はタブレットとプリントを使った授業が多く、挙手せずにみんな自由に発言をしていました。日本の学校とは授業の進め方や形式が違ったので驚きました。一人ひとりが積極的に発言するところを見習いたいと思いました。

蒲郡中 鈴木 裕之

私は2日間、ウドンガの高校に通いました。高校生の皆さんはとても優しく、話すときは目を見て話してくれたので、緊張がすぐに解けました。この経験を通じて、私もこれから周りの人に優しく接していきたいと思います。

形原中 中野渡 幸菜



ホームステイ



今回のホームステイで、僕はとても緊張していましたが、ホストファミリーは笑顔で親切に接してくれました。けん玉や折り紙を教えてあげると、一生懸命やってくれてとても嬉しかったです。だから、別れがとても辛くなりました。本当にこの5日間、とても楽しい毎日でした。

形原中 上石 快

僕にはこのツアーで、ホームステイ先のピーター家というもう一つの家族ができました。僕を本当の家族のように接してくれてとても嬉しかったです。別れは悲しかったですが、もっと英語を勉強して、またここに帰って来ると心に決めました。

三谷中 稲葉 玲音



5日間のホームステイは僕にとって最高の思い出になりました。ホストファミリーの3兄弟ともすぐ仲良くなり、帰宅後は毎日プールで遊んで充実した日々を送りました。別れの時に約束した再会の日のために、もっと英語の勉強を頑張りたいと思います。

中部中 村田 孝太郎

